

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
32021	X-21-B-1-320213	1	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
				【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	1年	
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×	×
ロシア語 1cA	羽田 幸恵			【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×	×
		【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×	×		

授業目的

ロシア語の基礎を初歩から学び、高度な語学運用能力の基礎を築きます。
「ロシア語 1c」は作文の学習に重点を置きます。
なお、「ロシア語 1a」「ロシア語 1b」「ロシア語 1c」は同時に履修することが前提となっている授業です。
分けて履修することは可能ですが、注意してください。

各回毎の授業内容

第1回	第9回
【授】授業の概要	【授】第6課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
文字と発音 【前・後】初回授業では必ず教科書を持参してください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(1時間程度)	
第2回 【授】文字と発音 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第10回 【授】第7課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第3回 【授】単語の発音 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第11回 【授】第8課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第4回 【授】教科書第1課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第12回 【授】第9課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第5回 【授】第2課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第13回 【授】第10課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第6回 【授】第3課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第14回 【授】第11課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第7回 【授】第4課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第15回 【授】第1課から第11課の復習 【前・後】事前に自分で1-11課の該当ページに目を通し、確認が必要な事項を整理しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第8回 【授】第5課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第16回 【授】定期試験

(ロシア語 1abcA は統一して1回の試験をおこないます)

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							60
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							40
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

授業態度・授業への参加と、定期試験(期末)によって成績を評価します。
授業への参加度は出席回数で評価します。

教科書参考書

- ・佐藤純一『NHK 新ロシア語入門』NHK 出版、2001年。
- ・『ロシア語習字ノート』ナウカ出版、2007年。

受講に当たっての留意事項

- ・上記2冊の教科書を購入し、授業初回から必ず持参してください。
- ・出席が極めて重要です。できるだけ欠席しないよう努めてください。
- ・この授業は予習・復習が不可欠です。
- ・授業時の指示に従って必ず復習してください。
- ・毎週、前回の授業の復習をかねた小テスト(復習テスト)を実施します。この小テストの点数は成績に直接反映されませんが、出席回数として数え、宿題を評価する際の目安とします。
- ・小テストの内容については各回ごとに指示します。
- ・小テストをもとにした中間試験・期末試験を実施します(試験時は持ち込み不可)。
- ・小テストのほかにも、宿題や各種テスト(記述・口頭など)を随時課します。
- ・ロシア語を習得したいという熱意を持つ人のための授業です。
- ・覚悟を持って臨んでください。
- ・簡単ではありませんが、努力を重ねれば必ずロシア語で読み書き話せるようになります。

学習到達目標

- 「ロシア語 1a」「ロシア語 1b」「ロシア語 1c」を通じての到達目標は以下の通りです。
- 1、ロシア語アルファベットを正しい発音で読み、正しい事態で書けるようになること。
 - 2、ロシア語の基礎文法の一部を習得すること(人称代名詞、基本動詞の変化など)。
 - 3、ロシア語であいさつ等の簡単な会話ができるようになること。
 - 4、ロシア語の簡単な文章が書けるようになること。
- 上記の4が「ロシア語 1c」の主な目標です。

JABEE

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
32021	X-21-B-1-320213	1	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
				【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	1年	
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×	×
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×	×
ロシア語 1cB	羽田 幸恵			【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×	

授業目的

ロシア語の基礎を初歩から学び、高度な語学運用能力の基礎を築きます。
「ロシア語 1c」は作文の学習に重点を置きます。
なお、「ロシア語 1a」「ロシア語 1b」「ロシア語 1c」は同時に履修することが前提となっている授業です。
分けて履修することは可能ですが、注意してください。

各回毎の授業内容

第1回 【授】授業の概要 文字と発音 【前・後】初回授業では必ず教科書を持参してください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(1時間程度) 第2回 【授】文字と発音 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度) 第3回 【授】単語の発音 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度) 第4回 【授】教科書第1課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度) 第5回 【授】第2課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度) 第6回 【授】第3課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度) 第7回 【授】第4課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度) 第8回 【授】第5課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第9回 【授】第6課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度) 第10回 【授】第7課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度) 第11回 【授】第8課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度) 第12回 【授】第9課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度) 第13回 【授】第10課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度) 第14回 【授】第11課 作文 【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度) 第15回 【授】第1課から第11課の復習 【前・後】事前に自分で1-11課の該当ページに目を通し、確認が必要な事項を整理しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度) 第16回 【授】定期試験
--	---

(ロシア語 1abcB は統一して1回の試験をおこないます)

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							60
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							40
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

授業態度・授業への参加と、定期試験(期末)によって成績を評価します。
授業への参加度は出席回数で評価します。

教科書参考書

- ・佐藤純一『NHK 新ロシア語入門』NHK 出版、2001年。
- ・『ロシア語習字ノート』ナウカ出版、2007年。

受講に当たっての留意事項

- ・上記2冊の教科書を購入し、授業初回から必ず持参してください。
 - ・出席が極めて重要です。できるだけ欠席しないよう努めてください。
 - ・この授業は予習・復習が不可欠です。
 - ・授業時の指示に従って必ず復習してください。
 - ・毎週、前回の授業の復習をかねた小テスト(復習テスト)を実施します。この小テストの点数は成績に直接反映されませんが、出席回数として数え、宿題を評価する際の目安とします。
 - ・小テストの内容については各回ごとに指示します。
 - ・小テストをもとにした中間試験・期末試験を実施します(試験時は持ち込み不可)。
 - ・小テストのほかにも、宿題や各種テスト(記述・口頭など)を随時課します。
 - ・ロシア語を習得したいという熱意を持つ人のための授業です。
- 覚悟を持って臨んでください。
- ・簡単ではありませんが、努力を重ねれば必ずロシア語で読み書き話せるようになります。

学習到達目標

- 「ロシア語 1a」「ロシア語 1b」「ロシア語 1c」を通じての到達目標は以下の通りです。
- 1、ロシア語アルファベットを正しい発音で読み、正しい事態で書けるようになること。
 - 2、ロシア語の基礎文法の一部を習得すること(人称代名詞、基本動詞の変化など)。
 - 3、ロシア語であいさつ等の簡単な会話ができるようになること。
 - 4、ロシア語の簡単な文章が書けるようになること。
- 上記の4が「ロシア語 1c」の主な目標です。